

コガソフトウェア

客観的に個々のエンジニアの欠点を把握し、 スキルアップに役立てる

技術力だけでなく、コミュニケーション能力ややる気、リーダーシップなどのヒューマン系スキルなども含めて、客観的に判断するツールはないか。そんなときに出会ったのが、「ITSS-DS」である。スキル診断の結果により見えた欠点を克服する教育を施すなど、有効に活用している。



代表取締役社長
古賀詳二氏

コガソフトウェアの人材教育(人格教育)の4本柱

1.ITSSスキル診断の活用

2.社長によるメールマガジン

3.現場での業務経験の積み重ね

4.資格取得の奨励

「ITSS-DS」
の実施

自己評価

自己啓発

ITSSスキル診断の効果

- 1.資格取得では判断できないコミュニケーション能力、マネジメント能力等の測定の実現
- 2.自己改革の機会の提供

ITSSへの取り組み

2005～2006年度コガソフトウェアのITSSに対する取り組み

会社の取り組み

コミュニケーション能力のアップを目指し、全社員に話し方教室を受講させた。
(45時間=2.5時間/日×6回×3ヵ月)
協力：トーク&コミュニケーションアカデミー

社員の取り組み

「ITSS-DS」の結果から、弱点の自己啓発を行った。

■1.社員平均レベルの大幅アップ

2005年3月 ITSS社員平均レベル2.8
↓
2006年3月 ITSS社員平均レベル3.5

1年間で0.7ポイントUP

■2.大幅な増収・増益

2005年3月 売上高 3億9千万円
経常利益 8百万円
↓
2006年3月 売上高 6億2千万円
経常利益 5千万円

58%増収 600%増益

コガソフトウェアは2000年3月設立された、Javaに特化した業務用システムや通信システムの開発を行っているソフトウェアハウスである。社員2名でスタートし、丸6年過ぎた現在は100名を越す企業に成長した。

同社では、SEの能力を客観的に評価するため、取得した資格数で評価している。「IT系の資格だけではなく、例えば信用金庫上級実務者や日商簿記、銀行業務検定・証券などの業務系の資格についても評価しています。システムは、ITだけではなく、業務を理解していないと作ることができないからです。また当社で管理職になる場合は、高度情報処理資格や技術士などを取得することが条件となっています」と古賀詳二代表取締役社長は語る。

資格という客観的な事実を基に評価を続けてきた同社だが、会社の規模が大きくなるに従い、仕事の内容もチームでの作

業も増え、それに伴いリーダーシップのとれる人材も必要になってきた。

「コミュニケーション能力ややる気、リーダーシップなどの、ヒューマン系のスキルを数値化する方法がないか探していたところ、ちょうどJPSA（日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会）が、ITスキル標準（ITSS）を活用するモデル企業を公募しており、それに応募したのです」と古賀社長は語る。

まずは社員全体のスキルレベルの把握をするため、「ITSS-DS」を選定し、診断を実施した。

自分の弱点が分かり、スキルアップの目標ができる

古賀社長が考える「ITSS-DS」を導入するメリットは、エンジニアのスキルレベルが全国というものさしで見られるこ

とだという。

「それだけでなく、個々の欠点が見えるようになる。当社の場合は、コミュニケーション能力やリーダーシップというスキルに欠けていることが分かりました」

そのような結果に対処するため、同社では全員を3カ月間に渡り、週2回、1回2時間半の話し方教室に通わせたという。そして今年、再度「ITSS-DS」を実施したところ、「この2つのスキルは大幅にアップしていました」と語る。このように自社の弱点を知ることで、効果的なスキルアップが可能になっていることを評価する。

また「ITSS-DS」の結果は、会社側の人材育成をするための指標になるだけでなく、エンジニア個人においても、「スキルアップの目標になっている」と古賀社長。「自分の弱点はどこにあるのか、『ITSS-DS』の結果を見れば分かる。明確な目標を持って、スキルアップに取り組めるようになった」と、エンジニアのスキルアップへの取り組み姿勢も変化したという。

ITSSと資格のリンクに期待したい

同社が「ITSS-DS」の結果を評価に反映するためにも、期待しているのが、ITSSと資格とのリンクだ。「例えばプロジ

ェクトマネージャーの資格取得者の平均年齢は37.5歳。15年以上の経験が必要ということ。しかも合格率は5%。それだけ難しい資格なんです。スキル診断の際にも、同資格取得者はレベル4以上が既に認定されているというように、ITSSとのリンク付けをして欲しい」（古賀社長）

「ITSS-DS」はスキルを客観的に捉える有効な武器だと判断している、という古賀社長。

「当社の顧客はほとんどが大手企業です。これは当社の技術力が評価されているからです。つまり、中小企業でも、技術力さえあれば営業しなくても、大手企業と取引が可能になる。そのためにも、まずはスキル診断をすることでしょう」と古賀社長。これは企業だけに当てはまることではない。エンジニア個人にも当てはまる。若手のうちは精神論でもなんとかかなるが、年齢を経ると技術力がなければ生きていけなくなるからだ。

「当社のような企業も個人もともにスキルアップすることでビジネスの拡大を目指す中小企業にとって、『ITSS-DS』は非常に有効なツールだと思います。まずは、自社の技術力を知るためにも、『ITSS-DS』の導入をお勧めしたいですね」（古賀氏）

Company Profile |

コガソフトウェア株式会社



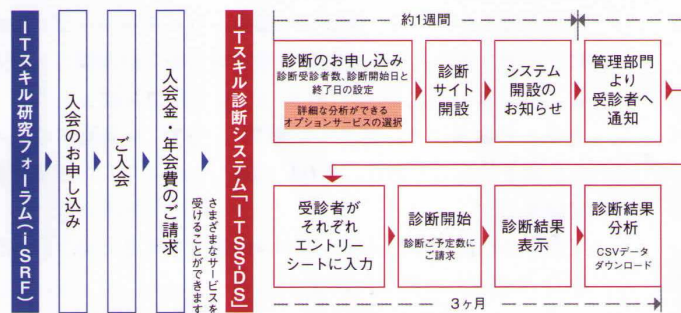
設立 2000年3月21日 **資本金** 2710万円
所在地 本社：東京都台東区上野1-11-9 イマササニービル8F
URL <http://www.kogasoftware.com/ja/index.html>
事業内容 金融、流通、公共、通信、サービス、製造などあらゆる業界向けシステムの開発。使用言語はJavaに特化。

担当部署 | 代表取締役社長

同社では代表取締役社長以外は全て技術者。社長が人事、経理、総務などすべての管理業務を行っている。

ITスキルを30分で診断します。

ITSS-DS



No.	類似との書籍の考えや行動に近いかを判断してください。	必ずしも当てはまる	当てはまる	当てはまる	当てはまる	当てはまる
1	自分には読者の考えや行動に近いかを判断してください。					
2	仕様に似たり人柄はほとんど同じか、かたがた					
3	編者で読者からあられた技術的知識					
4	部下や関係のやら見と接点を考えて、仕事を頼む					
5	誰も気付かない中、仕事を進められる人になる					
6	所属する組織の役割分担は、あまり関心がない					
7	自分自身で、持っていることを、まず相手に伝える					
8	よく、話が終わるやいなや、終わる					
9	自分の言葉に、何と、どうもかかると感じることが多い					
10	相手の言葉に、必要以上に反応する。人柄が異なる					

スキル一覧から熟達度別に研修メニューを表示します。赤・ピンクになっている項目が強化ポイント。

お申し込み・お問い合わせはこちらまで

ISRF ITスキル研究フォーラム
 【事務局】株式会社 日経BPマーケティング

<http://coin.nikkeibp.co.jp/coin/nip/isrf>

E-mail : isrf@nikkeibp.co.jp FAX : 03-5210-8958 TEL : ☎0120-086-851 / 03-5210-8950

(受付時間はいつでも月～金曜、9:30～17:30となります)